

會報

令和5年6月17日 発行

第 79 号

関東地区整形外科勤務医会

発行者：会 長 江畑 功

発行所：事務局 新井 嘉容

〒322-8588 埼玉県川口市西川口5-11-5

済生会川口総合病院 整形外科

関東地区整形外科勤務医会

電 話 048-253-1551

FAX 048-256-5703

戦争犠牲者に思う

横須賀共済病院

江畑 功

ロシアがウクライナに侵攻してからもう1年以上になりました。すでに多くの死傷者が出ており、民間人の犠牲も相当な数になっているとのこと。ウクライナの反転攻勢を支援すべきとして米欧のNATO加盟国が武器供与を表明するなどのニュースは最近でもよく聞かれますが、どのくらいの犠牲者が出続けているのかなどはあまり報道されなくなっているような気がします。そうこうしているうちにアフリカのスーダンでも「内戦」が始まり、多くの犠牲者が出ていることや、邦人の脱出に自衛隊機が派遣されるなど報道されるようになってしまいました。

20年近く前にミャンマーからの留学生を数日受け入れたことがあります。当時は当院でも糖尿病や閉塞性動脈硬化症に伴う壊疽で下肢の切断術が比較的多く（それでも年に30～40件）、偶然3日ほど続いたのですが、現地の病院ではほぼ毎日地雷による受傷での下肢切断術があり、彼自身だけで年間300件ほど執刀していると言われてびっくりしました。対人地雷は片足に大きな損傷をもたらしますが、命までは奪わないように設計されているからであり、そのほうが紛争相手全体にとって大きな打撃になるためだとのことでした。実際に受傷するのはほとんど子供たちとのことであり、紛争の末に犠牲になるのは結局弱者ばかりではないかと憤りを覚えたことを思い出します。（次頁へ続く）

目次

1. 戦争犠牲者に思う 江畑 功 .. 1
2. 半月板損傷に対する最新の治療戦略 古賀 英之 .. 2
3. 寛骨臼骨折の治療－高齢者を含めて 澤口 毅 .. 2
4. 令和4年度関東地区整形外科勤務医会 幹事・常任幹事会議事録（令和4年12月17日） .. 4
5. 令和4年度関東地区整形外科勤務医会 常任幹事会議事録（令和5年3月13日） .. 6
6. 事務局から 10
7. お知らせ 11
8. 入会申し込み書 12

第一次世界大戦の際に多くの傷病者が発生し、その治療のために外科学が発展したという話は昔からよく聞かれますが、現在の整形外科はやはりこれをきっかけとしているのだろうと想像されます。交通事故や労災、日常生活内での外傷など、ある程度数は今後も発生すると思われますし、それに対しての治療法など進歩させていくことは当然我々整形外科医の務めではありますが、戦争などで意図的に多くの死傷者が発生したために進歩するというような事態は避けたいものです。一刻も早く紛争が解決することを願ってやみません。

半月板損傷に対する最新の治療戦略

東京医科歯科大学大学院運動器外科学分野 教授

古賀 英之

若年スポーツ選手に好発する半月板損傷に対する手術として、本邦では約70%で切除術が行われているのが現状である。しかし半月板切除自体に加え、続発する半月板逸脱が半月板機能低下の要因となり、二次性に変形性膝関節症を発症する。そのため我々は可能な限り縫合術を、またすでに生じてしまった半月板逸脱に対しては新たに開発したCentralization法を行った上で、特に単独半月板損傷に対しては治癒率の向上を期待してbiological augmentationを組み合わせることにより、半月板機能の温存を試みている。

一方、中高年に生じる半月板損傷は変性を基盤としており、しばしば内反アラインメントを伴うことから、半月板損傷やそれに伴う半月板逸脱は変形性膝関節症に直結する。初期変形性膝関節症に対する関節温存術として膝周囲骨切り術が多く行われるようになってきているが、従来の内反変形に対する骨切り術は外反への過矯正により内側の過重負荷を減じる形で行われてきた。しかしながら過矯正による問題点として、外側コンパートメントOAの悪化、joint line obliquityによる関節軟骨へのshear stressの増大、患者立脚型評価の低下、骨癒合の遅延、膝蓋大腿関節軟骨の変性、コスメティックな問題、スポーツパフォーマンスへの影響などの問題が生じてくる。そこで我々は、内反アラインメントを伴う変性半月板損傷に対しては、長期成績の向上及び外反アラインメントに起因しうる弊害の減少を期待し可能な限り強固な縫合術を行い、半月板逸脱を伴う症例ではCentralization法による逸脱の整備を行ったうえで、中間アラインメントを目指した膝周囲骨切り術を併用した術式を行い、短期ではあるが良好な臨床成績を収めている。

寛骨臼骨折の治療—高齢者を含めて

福島県立医科大学外傷学 教授

新百合ヶ丘総合病院外傷再建センター 骨盤・関節再建部長

澤口 毅

寛骨臼骨折は治療の最も困難な骨折の一つです。荷重部の転位が残存すると変形性関節症をきたし、また大腿骨頭壊死を合併すると予後不良になることが少なくありません。良好な股関節機能を獲得するためには、関節面の正確な整備と強固な内固定を行い、早期関節運動を可能にすることが重要です。

分類としては、手術計画を立てる上ではJudet & Letournel分類が骨折状態を最も的確に把握できま

す。診断には正面X線像が最も重要で、さらに45度斜位2方向とCTスキャンおよび3DCTが役に立ちます。

治療に関して脱臼は大腿骨頭壊死防止の点から直ちに整復する必要があります。転位のない骨折は保存療法の適応です。徒手整復困難な脱臼骨折、荷重関節面の転位が2mm以上ある場合、後壁骨片が大きく関節不安定性がある場合、関節内骨片のある場合、坐骨神経麻痺を合併する場合は手術適応です。手術時期として徒手整復困難な脱臼骨折は骨頭壊死防止の点から緊急に観血的整復が必要です。しかしそれ以外は全身状態が安定し出血が止まった受傷後数日から1週間以内が望ましく、受傷後3週を過ぎると仮骨形成がおこり整復が難しくなります。

手術は画像診断により骨折状態を正確に把握し、手術アプローチ、整復順序や内固定部位についてしっかりと術前計画を立てておくことが重要です。手術アプローチに関しては、それぞれの骨折型に応じて整復固定操作が十分可能な展開が得られるアプローチを選択する必要があります。代表的なアプローチとして、後方アプローチは側臥位または腹臥位で行い、後壁と後柱の展開が可能です。臼蓋上方までの展開が必要な場合には外転筋と外側広筋との連続性を保ったまま大転子切離を行う trochanteric flip osteotomyを行います。前方アプローチとしてのilioinguinal approachでは、仙腸関節から恥骨結合まで寛骨内側面の大部分を展開できます。それ以外にintrapelvic approachは弓状線から坐骨内側面をよく展開できます。整復には通常の骨鉗子以外に骨盤用整復鉗子を用います。整復の基本は脊柱に連なって正常な位置にある骨片（寛骨後方部分）に対して転位した骨片を順次整復します。内固定には主にA0 broad reconstruction plateやlag screwを使用します。

最近では高齢者の転倒による寛骨臼骨折が増加し、治療を一段と難しくしています。骨質がよく活動性の高い方には、基本的に骨接合を行います。関節面粉砕、関節軟骨全層欠損、高度な臼蓋関節面impaction、骨頭損傷、高度骨粗鬆症、非拡大一皮切からの整復困難、長時間手術が予想される場合、既存の関節症変化、完全転位した大腿骨頸部骨折などがある場合には、骨接合を併用した一期の人工関節置換を行います。

EXPEDIUM VERSE® Fenestrated Screw

ARで体験
スマートフォンで
スキャンしてください

日本初
スクリュー先端に横穴を追加することで
従来の手技に骨セメント補強の選択肢を追加します

REDEFINE AND CONTROL
with EXPEDIUM VERSE® Fenestrated Screw

引抜強度 140.4% 向上*

*骨セメント補強なしのスクリューと比較した場合のゆるみ発生後の引抜強度。*本テストデータは DePuy Synthes Spine にて保管しております。

<https://dps.jkkpro.jp/> 製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 デビューンセス事業本部 スパイン ビジネスユニット
〒61-0065 東京都千代田区西州田 3丁目5番2号
販売名：Expedium Verse Fenestrated Screw システム・承認番号：302008ZXX0093000
販売名：Vertemem Vx 骨セメントキット・承認番号：302008ZXX0092000
©J&J K.K. 2021 • 12249-250702

DePuy Synthes
THE ORTHOPAEDICS COMPANY OF Johnson & Johnson

令和4年度関東地区整形外科 勤務医会 幹事・常任幹事会 議事録

日時：2022年12月17日（土曜日）14:30～15:30
場所：旭化成ファーマ株式会社 医薬東京支店11階
会議室

出席者：浅野 聡、新井 嘉容、石橋 英明、伊室 貴、
泉田 良一、上田 誠司、浦部 忠久、江畑 功、
大江 隆史、大野 隆一、桂川 陽三、鎌田 修博、
亀山 真、荻田 達郎、川井 章、河内 敏行、
河村 直洋、楠瀬 浩一、児玉 隆夫、澤口 毅、
進藤 重雄、杉山 肇、田尻 康人、戸野塚 久紘、
中川 照彦、新関 祐美、萩原 敬一、原田 義忠、
原 慶宏、別府 保男、堀内 行雄、眞塩 清、松原
正明、松本 誠一、三上 容司、村松 俊樹、
山縣 正庸、吉田 英彰

(38名：五十音順、敬称略)

【報告事項】

1 理事会報告

江畑先生より報告

- ・日整会基幹システム再構築および情報システム更新を進める予定
- ・第97回学術総会からシンポジウム等における学会主導の継続テーマを決定し各委員会で検討
- ・役員・代議員選挙におけるWebでの推薦承認が可能となり、書類での押印が不要となる
- ・日整会誌の完全廃止のため研修施設基準（図書館に常備）を見直し、教育研修会の公示も中止
→HPやネットポータル等で周知を図る
- ・厚生労働大臣から専門医機構へ意見あり
来年度シーリングにおける子育て支援加算の見直し
- ・日整会にハラスメント等防止推進委員会を設置
- ・今後の日整会3学術集会における参加費を決定
(会員の会期後オンライン登録も事前登録と同様に設定、会員以外の事前登録も設定)
- ・硬膜切開時等のプリオン病感染防止対策として貸出機械の扱いに関わる「貸出機械確認書」を作成

・MED PORTALに関するアンケート結果から改修を進めることにより、抄録検索や研修会情報などをより使いやすいものにする

・脊椎内視鏡下手術・技術認定医の資格更新手続きに関しての減免措置 メドトロニックのアタッチメント供給遅延のため

2 ホームページ・会報

伊室先生より報告

- ・会報78号を発行
- ・HPを一部変更した

3 ロコモ チャレンジ！推進協議会の活動報告

大江先生より報告

- ・ロコモ年齢を高齢者学会や人間ドッグ学会と協力して老人施設や検診等で利用可能に
- ・ロコモ認知度の評価がCランクに

4 外保連関係の報告

社保委員会：亀山先生より報告

- ・令和6年度改定に向けて勤務医会から以下の要望案件をアンケートして外保連へ提出
 - ・K047 超音波骨折治療法の適応術式に人工骨頭挿入術（肩）の追加
 - ・ガングリオン穿刺術（J116-3）ガングリオン圧砕（J116-4）に（片側）の注積をつけての算定
 - ・K098 手掌屈筋腱縫合術の廃止 要望理由
 - ・K037 腱縫合術とは異なり通則14の「指に係る同一術野」「同一手術での複数手術の特例」に該当する術式ではなく「前腕から手根部における複数腱縫合加算」もこの術式を選択すると算定できない
 - ・診療報酬点数（13300点）もK037 腱縫合術（13580点）より低く、ほとんど選択されることがない
 - ・外保連手術委員会（11/15開催）で日手会からのK098 手掌屈筋腱縫合術に相当する外保連試案の「S81-0088700 手指屈筋腱縫合術」の廃止要望が審議され承認された

5 内保連関係の報告

石橋先生より報告

- ・11月9日開催内保連総会報告

令和6年度改定に向けたスケジュール

12月7日まで提案意向調査受付

12月中旬以降、各診療領域別委員会で提出調整

- 2月 下旬提案書受付開始
- 4月 内保連ヒアリング実施提案の選定
- 5月 中旬提案書修正期間
- 5月 下旬提案書最終確認
- 6月 内保連から厚労省に提案書提出
- 7月 厚労省ヒアリング

山縣先生より報告

- ・日整会、日本腰痛学会からの提案
 - ・JOAより筋量測定を提出
 - ・慢性疼痛管理料
 - ・症例登録やガイドラインがある手技のものが評価される
 - ・JOANR等の症例登録が有利

6 関東地区整形外科勤務医会(第75回教育研修会) : 村松先生より報告

- ・日時:2022年12月17日(土曜日) 16:00~18:00
- ・会場:旭化成ファーマ株式会社 医薬東京支店 会議室
〒160-0023
東京都新宿区西新宿六丁目3番1号
新宿アイランドウイング11階
- ・参加費:1,000円
- ・単位取得希望者受講料:1単位1,000円
- ・マスク着用、手指消毒、間隔確保を条件として通常の開催形式で開催
- ・コロナ感染拡大予防の観点から講演会終了後の情報交換会は開催せず

演題1

- 座長:萩原 敬一先生(善衆会病院 院長)
 演者:古賀 英之先生(東京医科歯科大学運動器外科学 教授)
 演題名:半月板損傷に対する最新の治療戦略
 必須分野:[2]外傷性疾患、[12]膝・足関節・足疾患、[5]スポーツ

演題2

- 座長:泉田 良一 先生
 (江戸川病院 慶友人工関節センター長)
 演者:澤口 毅 先生(新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター 骨盤・関節再建部長)
 演題名:寛骨臼骨折の治療-高齢者を含めて
 必須分野:[2]外傷性疾患、[11]骨盤・股関節疾

患、[Re]リハビリテーション

7 次回(2023年3月)の常任幹事会の日時、開催形式:事務局より報告

- ・日時:2023年3月13日(月曜日)19:00~20:00
- ・形式:WEB(Zoom)開催

8 2023年6月の関東地区整形外科勤務医会事務局、村松先生より報告

幹事・常任幹事会、総会、第76回教育研修会

- ・日時:2023年6月17日(土曜日)
- ・場所:AP 東京八重洲通り(11階 K+L+N ルーム)
14:30~15:20 幹事・常任幹事会
15:30~15:50 総会
15:50~16:00 製品情報提供
16:00~18:00 第76回教育研修会 2演題

・演者候補と演題名:

講演1

演者:田島 康介先生(東京女子医科大学足立医療センター整形外科 准教授)

演題名:外傷関係(手外科を含む)(仮)

演題2

演者:坂本 優子先生(順天堂大学医学部付属練馬病院整形外科 准教授)

演題名:「小児期そしてAYA世代にも考慮すべき骨代謝異常と下肢アライメント異常」

・座長:次回2023年3月13日(月)の常任幹事会の審議事項とする

・講演会終了後の情報交換会:未定

9 栃木県支部の役員変更

浦部先生より報告

勤務医会栃木県支部役員(敬称略)

| | 旧 | → | 新 |
|-----|----------------------|---|---------------------|
| 会長 | 浦部 忠久 (足利赤十字病院) | | 岩部 昌平 (済生会宇都宮病院) |
| 副会長 | 川田 英樹 (とちぎリハセンター) | | 吉川 寿一 (佐野厚生病院) |
| 事務局 | 富田 勲 (倉持病院) | | 丹治 敦 (足利赤十字病院) |

10 支部役員に関して

事務局、鎌田先生より報告

- ・役員や理事の年齢制限に注意が必要
その年の4月1日に67歳未満と定款に記載あり

11 その他

中川先生より報告

- ・臨床整形外科医会からの橈骨遠位端骨折に対するアンケートへの回答のお願い

鎌田先生より報告

- ・日整会事務局への内閣府立ち入り調査の報告
公益社団法人の立場より JOANR の一般からの閲覧を可能とする必要がある

【審議事項】

1 2023年12月の関東地区整形外科勤務医会（案）

事務局より報告

- ・日程：2023年12月16日（土曜日）
- ・場所：未定
14:30～15:30 幹事・常任幹事会
15:30～16:00 製品情報提供
16:00～18:00 第77回教育研修会

→拍手を持って承認

2 新常任幹事の推薦

候補者：児玉 隆夫先生

（JCHO 埼玉メディカルセンター）

推薦者：浅野 聡先生（東埼玉総合病院）

→拍手を持って承認

児玉先生よりご挨拶

3 新幹事の推薦

なし

4 その他

事務局より報告

- ・教育研修講演会の単位申請時に使用するPC購入

→拍手を持って承認

以上

令和4年度関東地区整形外科

勤務医会 常任幹事会

議事録

日時：2023年3月13日（月曜日）19:00～20:00

方法：WEB（Zoom）開催

出席者：阿江 啓介、浅野 聡、新井 嘉容、石橋 英明、伊室 貴、泉田 良一、岩瀬 嘉志、岩部 昌平、上田 誠司、浦部 忠久、江畑 功、大江 隆史、大野 隆一、岡崎 真人、桂川 陽三、鎌田 修博、亀山 真、荻田 達郎、川井 章、河内 敏行、河村 直洋、木村 雅史、楠瀬 浩一、五嶋 孝博、坂根 正孝、小森 博達、篠崎 哲也、進藤 重雄、杉山 肇、田尻 康人、寺内 正紀、戸野塚 久紘、富田 善雅、新関 祐美、萩原 敬一、原 慶宏、平泉 裕、平野 篤、穂積 高弘、別府 保男、堀内 行雄、眞塩 清、松原 正明、三上 容司、三原 久範、村松 俊樹、森岡 秀夫、山縣 正庸、山本 精三、吉田 英彰

（50名：五十音順、敬称略）

【報告事項】

1 理事会報告

江畑先生より報告

- ・Bone Bank 等抽出した組織の扱いは予め同意書を取得する
日本組織移植学会のガイドライン遵守すること
- ・日整会誌冊子体は2024年4月で完全廃止
- ・整形外科における「イクボス」および「育休」に関するアンケート結果報告
- ・1月に行われたCBTによる専門医試験でまたコンピュータートラブルあり、追試等で救済も最終的な合格率は90.4%となり、CBT以前とほぼ同程度に業者の変更や追試そのもの見直しも検討予定
- ・令和5・6年度の代議員・役員・学術集會会長はいずれも無投票で決定になる見込み
- ・日整会100年プロジェクトとしてプロモーションビデオの作成に着手
完成後はHPその他で公開の予定

2 ホームページ・会報

伊室先生より報告

- ・6月の會報作成に向けて準備中
- ・12月に講演をいただいた2名の講師からの抄録は入稿済み
- ・6月の教育研修講演会の座長と演者が決定したのでHPを更新

3 ロコモ チャレンジ！推進協議会の活動報告

大江先生より報告

(2022年12月～2023年2月)

- ・協議会の「フレイル・ロコモ対策チーム」として進めている久光製薬とのプロジェクト名称は「運動機能サポートプロジェクト(ロコモ チャレンジ！・久光製薬協働事業)」となった。ビタミンDを多く含むサプリメントなどの販売などを計画中
- ・協議会のHP上で、「がんロコモドクター」の検索を容易にできるようにHPを改修した。今後は都道府県ごとの登録医師を増やすことが課題
- ・ロコモ25に欠損値が出た場合の扱いに関する研究を行い論文が受理されたので協議会予算でオープン化した

Practical guidance to handle missing values in the 25-question Geriatric Locomotive Function Scale (GLFS-25): A simulation study (BMJ open, accepted in Dec 15, 2022)

全体の40%あるいは25個中8個以下の欠損であれば平均値代入法を用いても問題ない、との提案をしている。

- ・ロコモアドバイザーに使っていただける「ロコモの最新知識を盛り込んだロコモ講演スライド」制作を進めており、今年度中に完成見込み

4 外保連関係の報告

亀山先生より報告

・社保委員会報告

令和6年度改定に向けて勤務医会から以下の要望案件をアンケートして外保連へ提出

- ・K047 超音波骨折治療法の適応術式に人工骨頭挿入術(肩)の追加
- ・ガングリオン穿刺術(J116-3) ガングリオン圧砕(J116-4)に(片側)の注釈をつけての算定
- ・098 手掌屈指筋縫合術の廃止

2/20 外保連実務委員会で医療技術評価提案書の記載要項が示され、現在1、2について医療技術評価提

案書を作成中(3/24締め切り)

なお、厚労省よりガイドライン等の記載有りとされた113件とレジストリを要件として保険収載された35件について別に医療技術評価報告書の提出を求められている。→勤務医会では該当するものなし
今回は2021年度JOANRの年間統計を実態調査のデータとして使うことにした。具体的には2021年度に施行した人口骨頭挿入術(肩)の施行件数を65歳以上と65歳未満に分けて件数調査を依頼した。65歳以上はリパース型人工肩関節置換が推奨されている現況のためリパース型の適応とならない65歳未満の件数が重要な判断と考える。

平泉先生より報告

- ・「Kコード整理に伴う整形外科領域のプロジェクトチーム」の報告：部位、内容、手術時間、手術手法が違うにもかかわらず同一のKコードとなっているものがあり次回改定に備えDPCデータや分布図をもとにKコードの整理を行っている。

- ・「医療技術の新しい評価軸検討ワーキンググループ」の報告：令和6年度診療報酬改定に向けて、既存手術との優越性の定義の基準作成について検討し承認された。

- ・「中医協医療技術評価分科会で提出が求められた報告書対象術式」

以下の技術を医療技術評価分科会において指定する技術とし、関係学会から報告を求めることとなった。

- ・令和4年度診療報酬改定において優先度の高いものとされたうち提案書の「ガイドライン等での位置づけ」欄において「ガイドライン等で記載あり」とされた技術(計113件)
- ・レジストリ登録を要件として保険適用された技術(計35件)

- ・第27回外保連記者懇談会(2023年2月27日開催)の報告：令和6年改定でアピールしたいものが6件抽出された。整形外科領域からは「腰椎固定術ロ(ボット支援)」「脊椎椎髄病学会」と「運動器ハイドロリリース療法」(日整会)の2件が選ばれた

- ・日整会症例レジストリ委員会より日整会社保委員会に連絡：JOANR登録が「0」件のK番号：各専門領域の先生に日整会社保委員会から廃止か存続かの問い合わせ予定

- ・診療報酬改定要望目的での JOANR データ解析申請の手続きについて
日整会社保委員会宛てに様式1「JOANR データ利用による多施設研究申請書 1.1 版」を提出する

5 内保連関係報告

山縣先生より報告

- ・内保連報告 (2023 年 3 月 13 日開催)
日整会関連提案
四肢骨格筋量測定
- ・運動器の難治性慢性疼痛における集学的治療における慢性疼痛管理料
P10 ロコモ・フレイル指導管理料 (日本臨床整形外科学会)
P12 運動器リハビリテーション：施設基準の緩和 (日本運動器科学会)
P13 運動器リハビリテーション：標準算定期間に例外を設ける (日本運動器科学会)
P14 運動器リハ：外来での早期・初期加算対象疾患の拡大 (日本運動器科学会)
P19 リハ総合計画評価料における運動量増加機器加算 (日本リハビリテーション医学会)
P20 がん患者リハビリテーション料 (外来) (日本リハビリテーション医学会)
P21 重心動揺計による検査の適応拡大 (日本リハビリテーション医学会)
P23 運動器リハビリテーション起算日の変更 (日本臨床整形外科学会)
P24 運動器リハビリテーション急性増悪の定義の変更 (日本臨床整形外科学会)
P25 運動器リハビリテーション (I) の適正評価 (日本臨床整形外科学会)
P26 運動量増加機器加算の適応拡大 (日本臨床整形外科学会)

追加 二次性骨折予防継続管理料：対象疾患の拡大」(脊椎への拡大) (日本臨床整形外科学会) (日本運動器科学会)

*以上、内保連の資料より抜粋 (内保連の HP で閲覧が可能)

6 6月の幹事・常任幹事会、総会、教育研修会

(第76回教育研修会)

村松先生より報告

- ・日時：2023年6月17日 (土曜日)

- ・場所：AP 東京八重洲通り (11 階)
14:30~15:30 幹事・常任幹事会
15:30~15:50 総会
15:50~16:00 製品情報提供
16:00~18:00 第76回教育研修会 2 演題

・演者候補と演題名：

講演 1

演者：田島 康介先生 (東京女子医科大学附属足立医療センター整形外科 准教授)

演題名：「手の骨折に対する鋼線連結型創外固定器を用いた治療経験」

必須分野：[2]外傷性疾患、[10]手関節・手疾患、[R]リハビリ

講演 2

演者：坂本 優子先生 (順天堂大学医学部付属練馬病院整形外科・スポーツ診療科 准教授、小児・AYA 世代ボーンヘルスセンター センター長)

演題名：「小児期そして AYA 世代にも考慮すべき骨代謝異常と下肢アライメント異常」

必須分野：[3]小児整形外科疾患、[4]代謝性骨疾患、

・座長→審議事項へ

・研修会終了後の情報交換会

現在、懇親会開催に向けて帝國製薬と協議中
状況を鑑みて、開催に向けて前向きに検討中

7 共催メーカーについて

事務局 新井先生より

・2023 年 1 月 25 日 旭化成ファーマ株式会社との面談
結果：関東整形外科勤務会共催に関して、基本的には前回と同様の形式

・共催について：2024 年 12 月まで 2 回開催

・共催時期：12 月のみ

・教育講演会の演題：当社製剤関係なし

・謝礼：特別講演のみ支給

・交通費：特別講演者のみ支給

一般参加者には支給なし

・開催形式：現地開催

・会場：旭化成ファーマ株式会社 医薬東京支店会議室 (新宿アイランドウイング) 又は医薬埼玉支店会議室 (シーノ大宮ノースウイング)

・幹事・常任幹事会：関与なく、会場のみ貸し出し

・教育講演会：共催

・弁当・情報交換会：なし

8 東日本整形災害外科学会の評議員について

事務局 新井先生より

- ・勤務医会からの評議員に関して
 - ・年齢がオーバー（満66歳の年度末まで）もしくは欠員・勤務医会に所属していない方（現在の所属）がいる可能性がある。
 - ・各支部でご確認の上 現在勤務医会に未入会の方には入会いただくようお願いいたします。

9 PC購入のご報告

事務局 新井先生より報告

- ・ノートパソコン（HP255 G8 Notebook PC）を2台
注文 合計金額（送料・消費税含）121,418円

【審議事項】

1 第76回教育研修会（2023年6月）の座長

- ・講演1
岡崎 真人先生（荻窪病院整形外科・手外科センター長、リハビリテーション科部長）
- ・演題2：新関 祐美先生（草加市立病院整形外科部長）
→全会一致で承認

2 10月の常任幹事会の日時、開催形式

事務局 新井先生より提案

- ・配信日：2023年10月23日（月曜日）19:00～20:00
- ・開催形式：WEB（Zoom）開催
→全会一致で承認

3 12月の幹事・常任幹事会、教育研修会（第77回教育研修会）の日程ならびに演者の選定

事務局 新井先生より提案

- ・日時：2023年12月16日（土曜日）14:30～18:00
- ・場所：旭化成ファーマ株式会社 医薬東京支店
会議室

〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目3番1号

新宿アイランドウイング11階

14:30～15:30 幹事・常任幹事会

15:40～15:50 製品情報提供

16:00～18:00 教育研修会

- ・演者候補と演題名：

講演1

演者：斎藤 充先生（東京慈恵会医科大学整形外科学
講座教授）

演題内容：骨粗鬆症関係

講演2

演者：井口 浩一先生（埼玉医科大学総合医療センター
高度救命救急センター教授）

演題内容：脊髄損傷の超早期手術について

→全会一致で承認

4 東日本整形災害外科学会の理事について

- ・理事枠1名を関東整形外科勤務医会から選出することになったが、次期会長の大江先生に理事就任をお願いする
→全会一致で承認

5 新常任幹事の推薦

- ・候補者：林 淳慈先生（新座志木中央総合病院）
推薦者：浅野 聡先生（東埼玉総合病院）
- ・候補者：長瀬 寅先生（同愛記念病院）
推薦者：松原 正明先生（日産厚生会玉川病院）
→全会一致で承認

6 新幹事の推薦

・なし

7 その他

- ・MAILER-DAEMON問題：常任幹事への連絡方法をUMIN
メンバーリングリストからGoogle formsに変更
→全会一致で承認

以上

事務局から

2020年の年初より約3年間にわたり続いたコロナ禍もようやく新たな局面を迎えております。

3月に始まったマスク装着の個人判断、外国からの入国者に対するワクチンの3回接種や72時間以内の陰性証明確認の撤廃、そして5月8日からは感染症法上でコロナ感染症が2類から5類へ移行されました。

これにともない市中では出入り口の消毒薬の撤去、パーティションの除去、マスクなしでの生活などはコロナ禍前の風景に戻りつつあります。しかし、コロナ感染拡大予防対策を同時に求められる医療従事者としては、混沌とした医療体制や医療費の自己負担、感染対策を施すための面会制限等の対処にご苦労された方も多いと思います。

一方、コロナ禍に教えられたことも多くあったと思います。関東勤務医会においても常任幹事会等のZoomによるWeb開催により、以前と比較して多くの先生方にご出席いただき、画像を共有してのご発言による内容の充実の一部の方よりお褒めをいただきました。

そして、今回は教育研修会終了後に、懇親会を予定しております。感染状況につき慎重に検討し、現状を鑑みながらの開催となりますが、参加される先生方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

(文責：伊室 貴)

事務局からのお願い

勤務先や住所に変更が発生した際には、事務局へのご連絡をお願いいたします。

関東勤務医会では、正確な名簿やホームページの作成および維持のためにも、みなさまのご協力をお願いいたします。

stryker

Gamma3

Hip fracture systems

ガンマ3 ヒップフラクチャーシステム



U-ラグスクリュー
高い回旋抵抗力と骨把持力

ネイル形状
日本人の大腿骨形状に合わせて長さを170mm、近位径を15.5mmに設定

Distal Targeting System
高精度かつ操作性に優れたデバイス

| | |
|------------------|-------------------|
| 医療機器承認番号 | 販売名 |
| 21500BZY00261000 | ガンマ3 ロッキングネイルシステム |
| 22400BZX00049000 | ガンマ3 U-ラグスクリュー |
| 21300BZY00378000 | T2 ロッキングネイルシステム |

製造販売業者
日本ストライカー株式会社
112-0004 東京都文京区後楽2-6-1 飯田橋ファーストタワー
P 03 6894 0000
www.stryker.com/jp
医療従事者向けサイト: [Stryker medical professional site](http://Stryker.medical.professional.site)
www.stryker.co.jp/mp2/

※本製品に関するお問い合わせは弊社営業までお願い致します。

第76回 日整会認定教育研修会

関東地区整形外科勤務医会では、下記の通り幹事会、総会および教育研修会を開催いたします。専門医以外の先生方もお誘いの上、ご参加下さい。

コロナ感染症拡大予防の観点から、適宜マスクの着用や手指の消毒にお努め下さいますようお願いいたします。

記

日 時：令和5年6月17日（土曜日）

会 場：AP 東京八重洲 11F（都合により階が変更になることがあります）

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-10-7

TEL 03-6228-8109

幹事・常任幹事会：14:30～15:30

総会：15:30～15:50

教育情報提供：15:50～16:00 帝國製薬（株）製品情報室

教育研修会：16:00～18:00

【演題Ⅰ】

座長：荻窪病院整形外科・手外科センター長、リハビリテーション科部長

岡崎 真人先生

演題名：「手の骨折に対する鋼線連結型創外固定器を用いた治療経験」

演者：東京女子医科大学足立医療センター整形外科 准教授

田島 康介 先生

必須分野番号 [2], [10], [Re]

【演題Ⅱ】

座長：草加市立病院整形外科部長

新関 祐美先生

演題名：「小児期そしてAYA世代にも考慮すべき骨代謝異常と下肢アライメント異常」

演者：順天堂大学医学部付属練馬病院 整形外科 准教授

坂本 優子 先生

必須分野番号 [3], [4]

会場費：¥1000（参加者一律）

受講料：1題 ¥1000（単位取得者のみ）

懇親会：状況により任意参加の形式で準備を進めております

参加事前申込先：新井 嘉容 済生会川口総合病院 整形外科

〒332-8558 埼玉県川口市西川口 5-11-5

TEL 048-253-1551

共 催：関東地区整形外科勤務医会
帝國製薬株式会社

関東地区整形外科勤務医会 入会申込書

令和 年 月 日

フリガナ _____

御氏名 _____

生年月日 昭和・平成 年 月 日

現住所 〒 _____

TEL _____

勤務先名称

勤務先住所 〒 _____

TEL _____

メールアドレス _____

役職名 _____

出身大学 _____

卒業年次 昭和・平成 年

出身教室 _____

入会申し込み送り先

〒332-8558 埼玉県川口市西川口 5-11-5

埼玉県済生会川口総合病院 整形外科

関東地区整形外科勤務医会事務局代表 新井 嘉容

TEL 048-253-1551

FAX 048-256-5703

E-Mail kanto.orth@gmail.com

HIPFORTRESS-ND

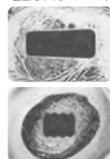
HIPFORTRESS-NDシステムは、15年以上の歴史をもち、機能的評価、X線評価において、短期・中長期で素晴らしい臨床成績を収めているフル HA コーティングが施されたテーバー形状の人工股関節です。セルフロック原理に基づいたテーバーデザインにより、埋植が容易で術後早期の回旋や沈みに対する安定性が高くなっており、ハイグレードチタンプラズマスプレーコーティングと HA コーティングのダブルコーティングにより、骨伝導性に優れ、初期固定性の向上が期待されます。このような特長により、無菌性ルーシングによるリビジョン率が大幅に低いデザインとなっています。

保証された固定力



10年でのサイバールート99%
埋植5年後以降のリビジョンは無い

埋植されたステムの周囲



チタンと HA のダブルコーティング



HAコーティングの浸透期間による
約1000倍の拡大写真

販売名：HIPFORTRESS-ND セメントレスシステム 医療機器承認番号：224008ZX00478000
販売名：HIPFORTRESS-ND セメントシステム 医療機器承認番号：224008ZX00466000

Plasma Technology
Amine modification



e = Bone®

アミン基修飾による
骨形成活性が期待されます



製品仕様

成分：β型リン酸三カルシウム (β-TCP 80±3% / HA 20±3%の二相性リン酸三カルシウム)
塩素、炭素
気孔率：65~75%
強度：平均30MPa

医療機器承認番号：305008ZX00011000
株式会社 有限会社 帝人ナカシマメディカル
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川ヒューズセンター



株式会社 Aimedic MMT

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川ヒューズセンター
URL: <http://www.aimedicmmt.co.jp/>



TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions

Saccura
Spinal System

より幅広い症例で使用できるように
新たにフックとオフセットフックが追加されました。
これからも日本人に適した製品を提供していきます。

帝人ナカシマメディカル株式会社

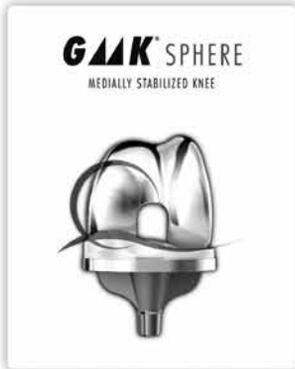
〒709-0625 岡山市東区上道北方688-1
TEL. 086-279-6278 FAX. 086-279-9510

販売名:Saccuraスパイナルシステム(滅菌品)
医療機器製造販売承認番号:301008ZX00100000



Medacta Internationalはスイスに本社を置く、整形及び脳外科インプラントの開発・製造・販売を行っているグローバルカンパニーです。Medactaは**患者の生活の質を高める**ことをビジョンとして掲げております。

イノベーション、教育訓練の場を提供します。



製造販売 [許可番号:13B1X10060]
メダクタジャパン株式会社
 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-5 麹町中田ビル
 TEL 03-6272-8797 FAX 03-6272-8798



承認番号:226008ZX00321000
 販売名:G M K S P H E R E 人工関節システム
 承認番号:225008ZX00227000
 販売名:G M K セメント人工関節システム

承認番号:224008ZX00470000
 販売名:M.U.S.T. スパイナルシステム
 承認番号:230008ZX00210000
 販売名:MEDACTA 人工関節システム



承認番号:228008ZX00254000
 販売名:MySpine P5ガイド
 届出番号:13B1X10060H01001
 販売名:AMIS モバイル レッグポジショナー

承認番号:230008ZX00267000
 販売名:MEDACTA 人工関節システム リバース型



MEDACTA.JP

© 2020 Medacta International SA. All rights reserved.
 rev. RAAT02020

かけがえない命の手助け…



『人と医療』のパートナー
サンメディックス株式会社

本社 〒104-6136
 東京都中央区晴海1-8-11 晴海トリトンスクエアY棟36階
 TEL 03-5144-0855(代) FAX 03-5144-0850

- | | | | | |
|------------------------------------|-----------|--------------------------|---------------------|------------------|
| <input type="checkbox"/> 東京第一支店 | 〒179-0075 | 東京都練馬区高松6-35-15 | TEL:03-5923-6235(代) | FAX:03-5393-3057 |
| <input type="checkbox"/> 東京第二支店 | 〒130-0014 | 東京都墨田区亀沢4-17-12 | TEL:03-5619-4551(代) | FAX:03-6859-0016 |
| <input type="checkbox"/> 東京第三支店 | 〒168-0063 | 東京都杉並区和泉1-22-19 | TEL:03-6680-0460(代) | FAX:03-6680-0538 |
| <input type="checkbox"/> 多摩支店 | 〒187-0004 | 東京都小平市天神町1-9-27 | TEL:042-348-5011(代) | FAX:042-348-5015 |
| <input type="checkbox"/> 千葉支店 | 〒260-0032 | 千葉県千葉市中央区登戸1-26-1 | TEL:043-244-6322(代) | FAX:043-244-6321 |
| <input type="checkbox"/> 川崎支店 | 〒216-0005 | 神奈川県川崎市宮前区土橋1-21-5 | TEL:044-870-6377(代) | FAX:044-866-3813 |
| <input type="checkbox"/> 横浜支店 | 〒240-0005 | 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134 | TEL:045-348-7260(代) | FAX:045-348-7261 |
| <input type="checkbox"/> 相模原支店 | 〒252-0334 | 神奈川県相模原市南区若松1-1-3 | TEL:042-767-3771(代) | FAX:042-767-3773 |
| <input type="checkbox"/> 厚木支店 | 〒243-0016 | 神奈川県厚木市田村町11-20 | TEL:046-296-2822(代) | FAX:046-222-1563 |
| <input type="checkbox"/> 宇都宮支店 | 〒320-0074 | 栃木県宇都宮市細谷町388-1 | TEL:028-616-1580(代) | FAX:028-623-7350 |
| <input type="checkbox"/> とちぎ支店 | 〒329-4404 | 栃木県栃木市大平町富田石川5100番3 | TEL:0282-45-3701(代) | FAX:0282-44-0891 |
| <input type="checkbox"/> 首都圏物流センター | 〒144-0042 | 東京都大田区羽田増町11-1 羽田クロノゲート内 | TEL:03-5735-7111(代) | FAX:03-3743-8811 |
-
- | | | | | | |
|--------------------------------|-----------------|---------------------------------|-----------------|---------------------------------|-----------------|
| <input type="checkbox"/> 水戸営業所 | 029-305-6125(代) | <input type="checkbox"/> 埼玉営業所 | 048-640-6621(代) | <input type="checkbox"/> 長野営業所 | 026-229-8030(代) |
| <input type="checkbox"/> 筑波営業所 | 029-850-5185(代) | <input type="checkbox"/> 埼玉西営業所 | 0493-21-7310(代) | <input type="checkbox"/> 松本営業所 | 0263-24-1125(代) |
| <input type="checkbox"/> 前橋営業所 | 027-280-4433(代) | <input type="checkbox"/> 山梨出張所 | 055-280-8015(代) | <input type="checkbox"/> 名古屋営業所 | 052-218-2735(代) |

URL : <https://www.sunmedix.co.jp>



Teikoku



無香性の フェルビナク含有貼付剤(パップ剤・テープ剤)

経皮鎮痛消炎パップ剤・テープ剤(無香性)

薬価基準収載

セルタッチ[®]パップ70・テープ70

Seltouch[®] Paps 70/140・Seltouch[®] Tapes 70 日本薬局方 フェルビナクパップ・フェルビナクテープ

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

- 2.1 本剤又は他のフェルビナク製剤に対して過敏症の既往歴のある患者
- 2.2 アスピリン喘息(非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発)又はその既往歴のある患者[喘息発作を誘発するおそれがある。][9.1.1 参照]

4. 効能又は効果

下記疾患並びに症状の鎮痛・消炎
変形性関節症、肩関節周囲炎、腱・腱鞘炎、腱周囲炎、上腕骨上顆炎(テニス肘等)、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛

6. 用法及び用量

1日2回患部に貼付する。

8. 重要な基本的注意

- 8.1 消炎鎮痛剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。
- 8.2 慢性疾患(変形性関節症等)に対し本剤を用いる場合には薬物療法以外の療法も考慮すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

- 9.1 合併症・既往歴等のある患者
 - 9.1.1 気管支喘息のある患者(アスピリン喘息又はその既往歴のある患者を除く)
喘息発作を誘発するおそれがある。[2. 2 参照]
 - 9.1.2 皮膚感染症のある患者
感染を伴う炎症に対して用いる場合には適切な抗菌剤又は抗真菌剤を併用し、観察を十分行い慎重に使用すること。皮膚の感染症を不顕性化するおそれがある。

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性に対しては治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。シクロオキシゲナーゼ阻害剤(経口剤、坐剤)を妊婦に使用し、胎児の腎機能障害及び尿量減少、それに伴う羊水過少症が起きたとの報告がある。

9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

- 11.1.1 ショック、アナフィラキシー(いずれも頻度不明)
ショック、アナフィラキシー(蕁麻疹、血管浮腫、呼吸困難等)があらわれることがある。

11.2 その他の副作用

セルタッチパップ70・140

| | 副作用の頻度 | | |
|----|----------------------------|--------|------|
| | 0.1～1%未満 | 0.1%未満 | 頻度不明 |
| 皮膚 | 皮膚炎(発疹、湿疹を含む)、そう痒、発赤、接触皮膚炎 | 刺激感 | 水疱 |

セルタッチテープ70

| | 頻度不明 |
|----|-----------------------------------|
| 皮膚 | 皮膚炎(発疹、湿疹を含む)、そう痒、発赤、接触皮膚炎、刺激感、水疱 |

製造販売元

帝國製薬株式会社

香川県東かがわ市三本松567番地

(製品情報お問い合わせ先)

医薬営業部 製品情報室

TEL: 0120-189-567

受付時間/月～金 9:00～17:30(祝日、当社休日を除く)

https://www.teikoku.co.jp/med_database/

詳細は電子添文をご参照ください。

禁忌を含む注意事項等情報の改訂に十分ご留意ください。

2023.5作成